

平成24年度 北九州市子ども司書養成講座 実施報告

本年度新たに34名が認定されました。

平成24年7月14日(土)から9月8日(土)にかけて「北九州市子ども司書養成講座」(全6回)を実施しました。

今年は、市立小・中学校の児童生徒34名が参加。全員が「北九州市子ども司書」として認定されました。最終日の閉講式では、受講生は、達成感にあふれた表情で、市立中央図書館 東博幸館長より認定証を受け取りました。これで、北九州市子ども司書は66名になりました。



認定証を授与される受講生

読書活動推進のリーダーとして

本事業は平成23年度から実施されている、北九州市立小・中学校の児童生徒を対象とした事業です。

講座では、図書館や司書の仕事に関すること、読み聞かせの方法やおはなし会のプログラム作りなどを学びます。これらのことを通じて、図書館への関心や読書への意欲を高めたり、講座で学んだノウハウを活かしたりして、学校や家庭で読書の楽しさを周囲の人に広めるリーダーとして活躍することが期待されます。

～ 平成24年度「北九州市子ども司書養成講座」実施概要 ～

- 実施日・・・平成24年7月14日(土)～9月8日(土)の6日間
- 対象・・・北九州市立小・中学校の小学5・6年生、中学1・2年生
- 認定基準・・・所定のカリキュラム(全6回)のうち、5回以上を受講した者を「北九州市子ども司書」として認定します。
- 主な講座内容
 - 第1回(7月14日)
開講式、講義「図書館の役割について知ろう」、図書館内見学
 - 第2回(7月21日)
講義「図書館での本の探し方について知ろう」(本の分類や配架について)
実習「本にブックマークをかけよう」(本の装備と修理について)
 - 第3回(8月4日)
実習「司書の体験をしよう」(本の貸出・返却、配架の実習)
実習「本の紹介カードを作ろう」(おすすめの本について「紹介カード」を作る)
 - 第4回(8月18日)
講義「本の読み聞かせをやってみよう」(読み聞かせの基本、本の選び方、持ち方など)
 - 第5回(8月25日)
講義・実習「読み聞かせをより楽しくしよう」(おはなし会のプログラム作り)
 - 第6回(9月8日)
実習「おはなし会をしよう」(受講生によるおはなし会)、閉講式

「本の良さやおもしろさを学校の人に教えたい」

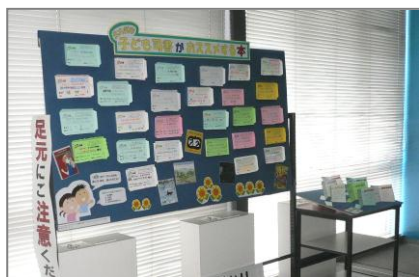
全6回の講座を通じて、図書館や本に関することをたくさん学びました。初めて知ったこと、実際にやってみたら難しかったことなど、受講生の感想を通して講座の様子を紹介します。

【第1回講座】開講式、図書館・子ども司書の役割、図書館内見学

- ・見つけたい本があれば、OPACを使えばより早く本をさがせることがわかった。開架書庫以外にも閉架書庫があり、古い本をたくさんおいていることがわかった。【小5年】
- ・図書館の中に湿度や気温を設定して本などを保管しているスペースがあって驚いた。また、昔から今にかけての新聞や雑誌もあって、きちんと保管されていてすごいなと思いました。【中2年】



司書体験実習中の受講生(中央2名)



受講生が作成した本の紹介カード

【第2回講座】

本の探し方、フッカーかけ

- ・請求番号や分類のいろいろなことがわかった。本をさがすとき番号を見てみようと思う。【小6年】
- ・フッカーを実際にかけてみて、見かけより大変だということがわかりました。しかも、それを図書館すべての本にかけていることを知ってとても驚きました。【小6年】

【第3回講座】図書館司書の体験、本の紹介カードづくり

- ・図書館司書の体験をしたときに、やることが多く、あっという間に時間が過ぎてしまったので、司書の仕事はとても大変だということがよくわかった。【小6年】
- ・司書体験や本の配架、おススメの本の紹介カードを書くことが良かったです。これらの活動を今後の委員会活動に使えるようにしたいです。【小6年】



読み聞かせの基本を習う受講生

【第4回講座】本の読み聞かせ

- ・今日読み聞かせの勉強をして、初めて「読み聞かせって難しいな」と思いました。間の取り方とか本の持ち方が特に難しかったです。先生がとても上手に読んでいたので、私もそのくらい上手に読めるようになりたいなと思いました。【中2年】



おはなし会で読み聞かせを行う受講生

【第5回講座】おはなし会のプログラム作成

- ・みんなで一つのプログラムを作るのはとても楽しかったです。よりよいものをつくれるようにがんばりたいです。【中2年】

【第6回講座】受講者によるおはなし会、閉講式

- ・きんちょうしたけど、お話会が成功してとてもよかった。子ども司書で学んだことが学校で生かしていけばいいなと思った。読み聞かせを図書室でたくさん実行し、また、図書委員の人たちに読み聞かせ

の方法をおしえて、よりよい読み聞かせになるようにしたい。【小5年】

- ・班で協力してわらべうたや本を読めたので良かったです。とってもきんちょうしました。本の良さやおもしろさを学校の人に教えたいです。図書室にある本をしょうかいしたいです。【小6年】

・読む人の立場では、聞く人のことを考えなければならなかった。大勢の人前で読み聞かせをするのはしっかりと打ち合わせをしておかなければならなかったことがわかった。言葉遊びや読み聞かせを習ったので実際にやってみよう。【中2年】